

MRI 検査説明書

MRI 検査と一般的注意事項（必ずお読み下さい）

1. MRI とは強力な磁力を用いて体の断面を見る検査です。
2. 心臓ペースメーカーや、磁性体の脳動脈瘤クリップがある患者様は検査をお受けになることができません。
3. 検査入室時には次のものを必ずはずしていただきます。
 - A. 金属製品（時計、入歯、ヘアピン、鍵、補聴器 等）
 - B. 磁気製品（すべての磁気カード、エレキバン、ホッカイロ等）
 - C. コンタクトレンズ（はずしたコンタクトレンズを入れておくケースをご用意下さい）
4. MRI 検査をお受けになる時は検査用ガウンに着替えていただきます。着替えが大変な方はご相談ください（鍵付きロッカーがあります）
5. 胆のう・すい臓の検査の際には食事はしないで下さい。（午前検査の方は朝食を、午後の方は昼食を控えて下さい。）
6. 頭部検査ではマスクやアイシャドウをお控え下さい（火傷の危険があります）。
7. 刺青がある場合も色素の成分により火傷の危険があります。
8. 閉所恐怖症の方（狭い所が苦手の方）は前もって技師にお申し出ください。
9. 検査はトンネル状の大きな磁石の中で20から40分程度安静にしたまま横になっていただきます。
10. 検査が始まると「ダダダダ、コンコン」といった大きな音がしますが、心配ありません（耳栓をお渡しします）。
11. 検査中何かありましたら、おわたししますアラームスイッチを握って下さい。